

……講座の足跡を紹介します……

地域巡り「らぶ²Date」Ⅲ 大地・歴史編

【歴史探訪】

●福島市民家園
「旧小野家」→

●「寛延義民」
墓碑巡り↓



●「まゆ倉庫」



かつて、まゆでいっぱいになった倉庫の2階



●西根堰コース

- 歴史編
- ① 11月13日(月) 「寛延義民墓碑巡」
 - ② 1月15日(月) 「養蚕業の足跡」
 - ③ 2月21日(水) 「福島民家園「旧小野家」
- 講師 菊田正男様
- 大地編
- ① 10月4日(水) 「西根堰」
 - ② 12月12日(火) 「砂子堰・東根堰」
 - ③ 2月28日(水) 「大地と先人の営み 3年の足跡」
- 講師 八島俊雄様

伊達のいいところ探し地域を拡げて総集編



●砂子堰・東根堰コース



●大柳丸タンク



●講座「大地と先人の営み 3年の足跡」

NPO法人
伊達西地区

自治協だより

第16号

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
発行責任者
会長 小野孝雄

- | | |
|----|--|
| 1面 | 地域めぐり「らぶ ² Date」Ⅲ 大地・歴史編 |
| 2面 | 防災訓練・家庭でできる非常食 |
| 3面 | 健康講座①②・茶房カフェ・子ども農園 |
| 4面 | フェスティバル |
| 5面 | クリスマスリース・門松づくり、味噌づくり他 |
| 6面 | おらが町内会「志和田」・この道ひとすじ「EM菌」活用 環境活動 遠藤 稔さん |

シリーズ おらが町内会 第16回 志和田第一

「田園風景が
懐かしい志和田」

志和田といえば田園風景が当たり前のよう
に目の前にあり、季節ごとに螢、イナゴ、ト
ンボ、そして、小魚が子ども達にとつての自
然塾がたくさんありましたが、時の流れが隠
してしまつたのでしょうか。
懐かしさも一つの手がかりとすることに
も、となり近所の付き合いを大切にしていけ
れば心に残る故郷を見つけることができるの
では。

二つの町内会に

平成10年、町内会が二つに
分れてからの第一町内会の今
ある様子を紹介します。

認定こども園の創設



伊達こども園平成29年4月開園

私たちの町内会は新幹線の
走る東側に位置し、南側には
諏訪野、北側にはこども園が
創設され、その周辺には、百
戸あまりの住宅が建ち並ぶこ
とになりました。

町内には以前、地域の養蚕
を担う製糸工場もあり、現在
は食品会社のみとなりました
が、当時はそれなりの人出と
流通のにぎわいをみせ、建ち
並ぶ工場からのけむりにむせ
ぶこともあったとか。

山車保存会の活躍に期待

現在の町内会活動において
は、二十五周年を迎える山車
保存会の活躍は各方面に活力



左/集会所 右/神明宮

活動の拠点、集会所

そして
神明宮・義民墓所

神明宮、集会所を拠点とし
て町内会会員の活動を見守っ
ていきたいと思っています。町内
には義民齋藤彦内の墓所があ
り、昔(寛永三年)この地に
命をかけて立ち上がった先人
がいたことを紹介しておきま
す。

(町内会長 多勢修三)

と町内会会員のふれあいには
欠かせないものとなっており
ます。

この道一筋「環境活動」

エコクラブだて 遠藤 稔さん (田町)

「環境活動エコクラブだてのEM菌(酵母乳酸菌合成
菌)を活用した水環境浄化活動は16年になりました。」「保原の古川や福島のはら川、高子沼は三面コンクリート
で自然浄化力を失い、汚泥悪臭やフナ的大量死もEM
で改善されました。」「沼の水を利用した田んぼはイネが
倒れにくく、収穫多量と報告を受けました」と熱く話し
てくれました。



栗野小児童が栗野の長沼
にEM団子を投入

「市や公益信託事業は単
年度なので、地域住民が
台所や小河川から継続して
EMを流せば川も海も豊か
になり、鳥や鯨の死滅を阻
止できる」と、自治体にも
働きかけ、「EMは愛だと思
う」と情熱を燃やしています。

編集後記

交流館での活動も多彩
になり「たより」でのお
知らせが、遅れがちとな
り、嬉しい悲鳴です。
交流館からのお知らせ
をご覧になり、みんな
で盛り上げていきたいも
のです。

(Y)

自分カフェ・カフェ茶房

今年度も伊達婦人会茶道クラブの皆さんにお世話になり、4回実施しました。

①7月19日(水) ②9月20日(水)
③11月15日(水) ④2月21日(水)

小上がりの畳の上で作法を教えてくださいました。また、おいしい抹茶をいただきました。また、おいしいお菓子と季節を感じていただくことができました。



「コグニサイズ」
運動が大切!



健康講座

「最新の認知症予防はこれだ!」

11月29日(水)「元気な高齢者であるために」さらに「最新の認知症予防はこれだ!」と題して講話を桑名医院院長の桑名俊光先生から伺いました。

○認知症の発症の要因を減らそう
・コミュニケーション・脳トレ・運動をする

○減塩料理の紹介と試食

・豆腐と鶏挽肉のハンバーグ
・トマトと卵のショウガスープ



子ども農園

年間を通して月2回の活動をしています。苗を植える、種をまく、虫取り(農薬は使っていないのでこれが大仕事)、楽しい収穫と試食会が人気です。収穫した野菜を調理しての試食タイムは「甘い!」と好評です



収穫物の調理も人気です

健康講座「めざそう心と体の健康」

「簡単に介護されてたまるか」

3月24日(土)「簡単に介護されてたまるか!」と、大山クリニック院長大山仁先生から講話をいただきました。「夢中になるもの」「初めてのことに挑戦!」そして「足腰を衰えさせない!」これだけでいけるぞ自立!



「豆っこ汁」の
國分先生と



「生活習慣」
「足腰」
「血管の力」
「野菜」



交流館フェスティバル 事業の歩み

大テーマ「ずっと住んでみたい街に」

11月18日(土)

伊達西地区自治協議会

交流館フェスティバル開催

11月18日(土) 伊達中央
交流館で子ども達や地域の
方々で「ものづくり・昔遊
び」「食べ物づくり」に挑
戦しました。ものづくりと
して、「まが玉」「紙飛行機」
「こけ玉」「竹笛」「巣箱」「や
じろべえ」つくり、延べ
260人の子ども達が、ス
タッフの人たちの説明を受
けながら自分でつくりまし

た。「昔遊び」では「おは
じき」「こままわし」を、
「食べ物づくり」では、「ピ
ザ」「たこやき」など11種
類の食べ物を自分で、延べ
690食つくり、楽しく美
味しくできたと満足したよ
うです。スタッフとボラン
ティアの皆さんありがとう
ございました。

●こけ玉



●やじろべえ



ものづくり

●まが玉



●巣箱



●紙飛行機



●竹笛



たべものづくり

●カルメ焼き



昔遊びコーナー



●ピザ



●ナン



●焼き鳥・お好み焼き



●ワッフル・鯛焼き



●たこ焼き



●白玉あずき



●わたあめ



●すいとん





いいもちになりました

もちつき教室

12月26日(火) 臼で餅をつきました。あんこ餅、手作りのきなこ餅、ひきな餅を食べました。とても美味しかったです。

11月28日(火) 講師の山中厚子先生を迎えて20名が製作に取り組みました。早く部屋に飾ってみたいなと思えるリースづくりでした。



クリスマスリース



うまくさせました

だんごさし

1月6日(土) 参加者一人一人がミズキの枝先に、もちを赤と白のだんごに丸めいっぱい指しました。豊作、蚕さま、家内安全など祈る伝統行事を楽しみました。



松、竹、梅、南天を飾った

門松づくり教室

12月25日(月) 「笑い門松」をつくりました。本当に笑っているようで、よい年になるような気がしました。



・粉トウガラシ・鰯の塩辛汁
・あみの塩辛・水飴・上新粉
・野菜、くだものすり下ろし

キムチづくり教室

2月22日(木) 白菜キムチのヤンニョム(キムチのたれ)を作りました。その後、キムチ鍋がうまかったです。

1月24日(水) 健康に対する関心が高いためか、大勢の参加者で味噌づくりをしました。つぶした豆、麴、塩をていねいに合せ、プラの樽に仕込みました。お祭り頃、出来上がりがとても楽しみです。



味噌づくり教室



上 イエローフォール 下 昼食後の満足顔のメンバー

3月3日(土) 冬季のアウトドア活動として、スノーシュートレッキングを実施しました。晴天のもと裏磐梯の爆裂火口の真ん中に入りました。途中、スキー場のリフトトップからスノーシューをはき、凍った銅沼を渡り、イエローフォールに到着、厳冬期限定の絶景を味わいました。

スノーシュートレッキング

非常食講習会

10月20日(金) 大災害が起こり、水、電気がストップした場合を想定し、「家庭でできる非常食」の作り方の講習会を開催した。○少量の水(例ペットボトル対応)○カセットガスコンロで、ビニル袋で調理をした。充分美味しいです。



・α米(乾燥)・きのこご飯・エノキダケと水菜の煮浸し・肉じゃが・オムレツ・サバ缶の卵とじ・おでんをつくり、味わいました。

防災訓練



非常食の試食コーナ

11月5日(日) 伊達西地区全域で自主防災訓練を実施しました。今回の大きなねらいは、町内会の協力の下、各家庭での災害への対策、各町内会での安否確認などを確認しました。安否確認の報告・まとめ、人工呼吸、ねんざ等の対応、非常食の体験をしました。



安否確認のまとめ

体験活動の主なもの
・安否確認の実際
・家庭でできる非常食・試食
他に:α米、よつかん、パン
心肺蘇生・応急処置の体験
骨折・ねんざの対応
水を使わない仮設トイレの利用



仮設トイレの設置訓練



心肺蘇生やねんざ、骨折などの応急処置の体験